

PROGRAPE-4 取り扱い説明書

濱田 剛

hamada@progrape.jp

Tue Oct 3 2006 : Tsuyoshi Hamada

Tue Oct 2 2006 : Tsuyoshi Hamada

目次

1	はじめに	2
2	PROGRAPE ハードウェアのインストール	3
3	補足事項	6

1 はじめに

Author:

Tsuyoshi Hamada, Time-stamp: 2006-10-03 00:28:19 hamada

本製品を使用する前に知っておいていただきたい事を説明しています。

1.1 PROGRAPE-4

PROGRAPE-4 とは本製品の名称です。PROGRAPE-4 は、いわゆるパソコンやワークステーションに接続して使用する計算付加ボードと呼ばれるものの一種です。他の計算付加ボードとの大きな違いは計算用のデバイスにフィールド・プログラマブル・ゲートアレイ (Field Programmable Gate Array :FPGA エフピージーエー) を用いていることです。FPGA とは内部論理回路を製造後に書き換えることが可能なプログラマブルデバイスのもっとも広く使われているものです。

1.2 注意事項 (安全にご利用頂くために)

本製品 (PROGRAPE-4) をセットアップする際には、各種電源は完全に停止していることを確認して下さい。パソコンの PCI バスに本製品を接続する際には、必ずパソコンの電源ケーブルをコンセントから外してから作業を行って下さい。

2 PROGRAPE ハードウェアのインストール

Author:

Tsuyoshi Hamada, Time-stamp: j2006-10-03 18:05:31 hamada;

本製品のインストールについて説明します。本製品はパソコンの PCI バスに装着して使用します。図2.1に本製品をパソコンにインストールした様子を示します。

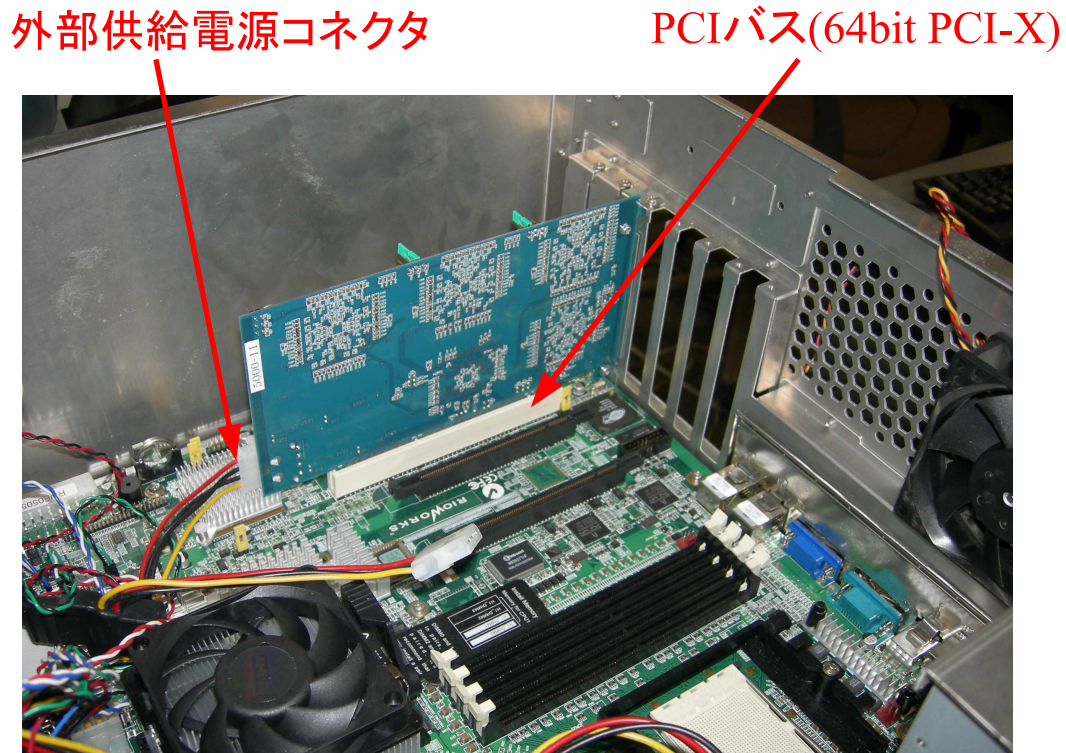


図 2.1: パソコンにインストールした PROGRAPE-4 の様子

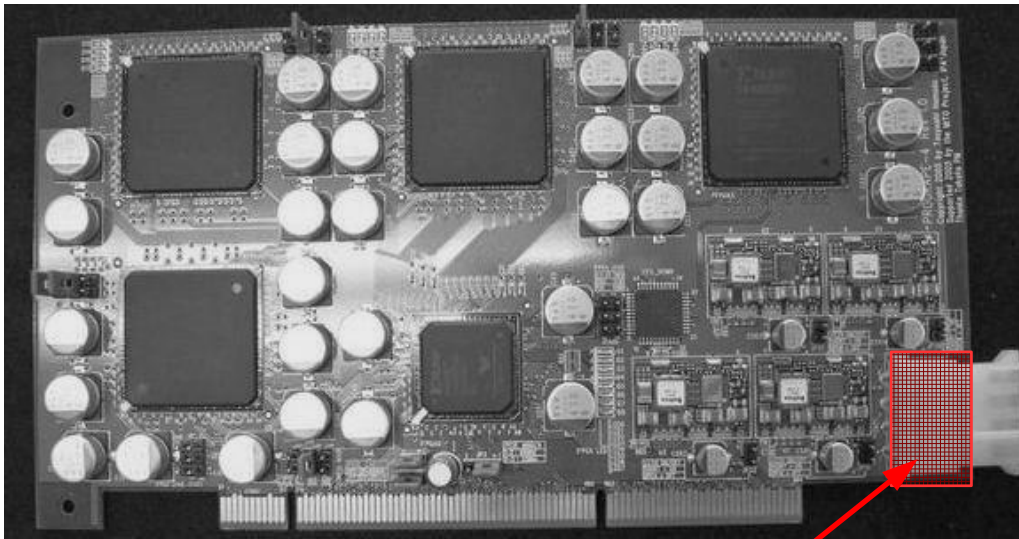
インストールの流れは次の (1)～(3) のようになります。

- (1) パソコンの電源を根元から切断する。
- (2) 本製品をパソコンの PCI コネクタに装着する。
- (3) 本製品の外部供給電源用コネクタにパソコン用電源の外部電源を接続する。

2.1 外部供給電源用コネクタ

本製品には外部から電力を供給するためのコネクタ (外部供給電源用コネクタ) があります。本製品は必ずこのコネクタに外部電源を接続してご利用下さい (図2.3)。外部供給電源コネクタに外部電

源を接続しないでご利用した場合、本製品は正常に動作しません。



外部供給電源用コネクタ

図 2.2: 外部供給電源用コネクタ

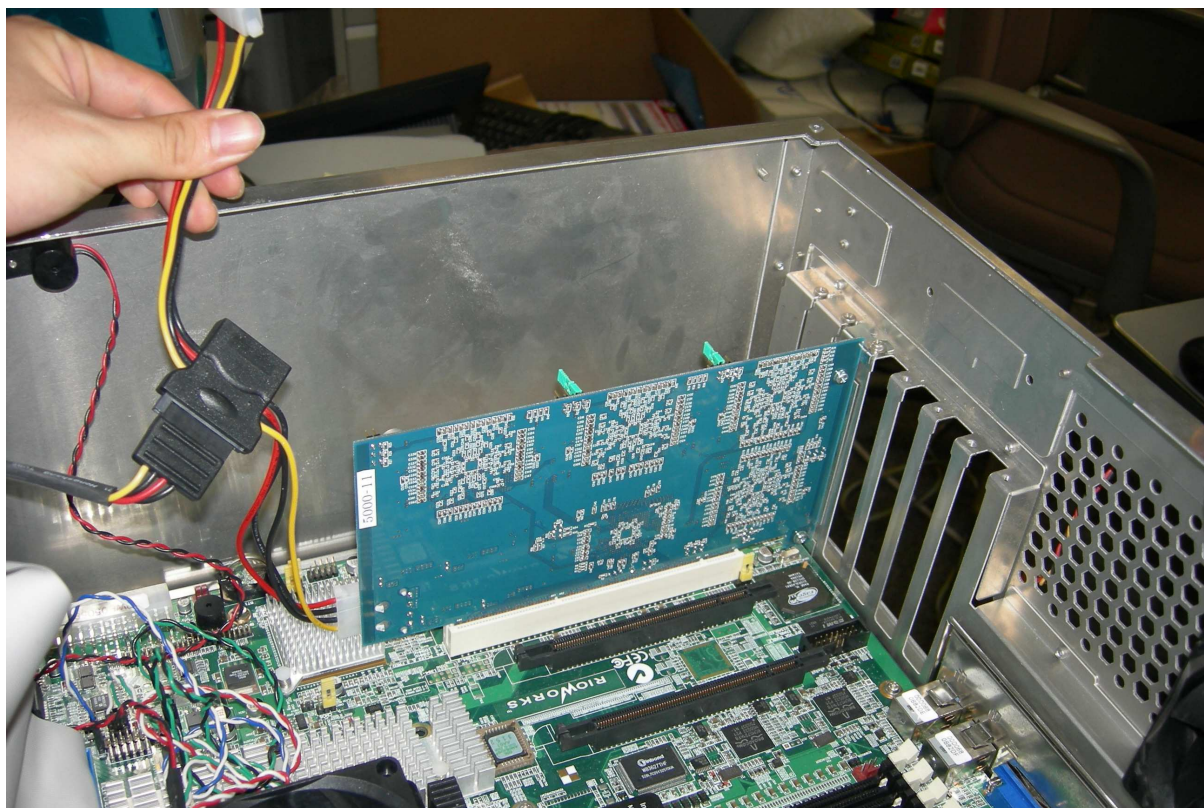


図 2.3: 外部供給電源用コネクタに外部電源を接続した様子

3 補足事項

Author:

Tsuyoshi Hamada, Time-stamp: 2006-10-03 18:11:36 hamada,

補足事項について説明します。

3.1 ジャンパーの設定

出荷時のジャンパーの設定を示します。ジャンパーが短絡 (Short) とは、ジャンパピンをジャンパで覆い被せた状態を意味します。ジャンパーが開放 (Open) とはジャンパピンにジャンパを覆い被せない状態 (つまりそのまま) を意味します。なお、出荷時のジャンパーは PCI バスと 64bit/66MHz で通信するように設定してあります。

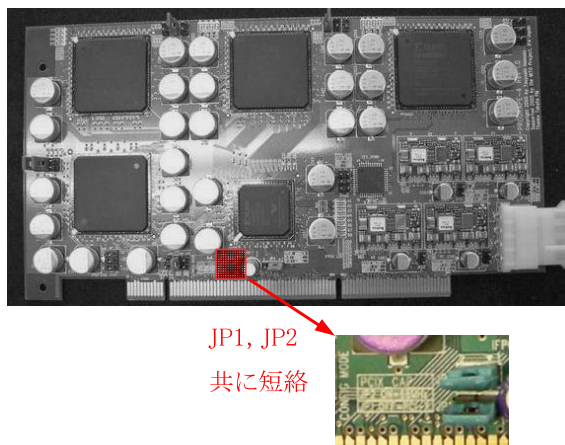


図 3.1: JP1, JP2

ここに示した以外のジャンパーは全て開放 (Open) にしてあります。¹

¹ごく稀ですが、何らかの衝撃によりジャンパーが外れてしまうことがあります。問題が発生した時には一度ジャンパーが設定通りであるかご確認下さい。

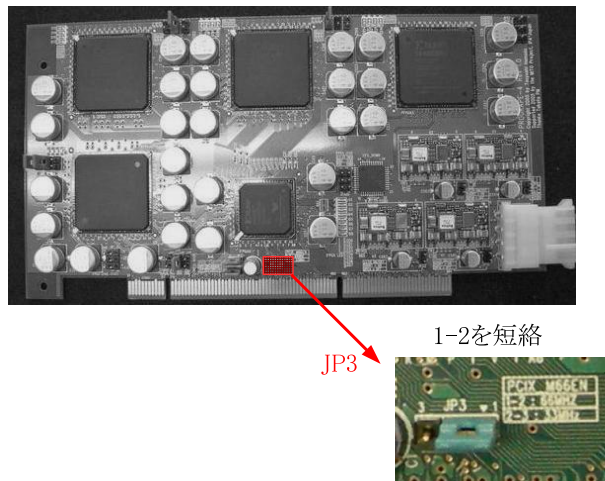


図 3.2: JP3

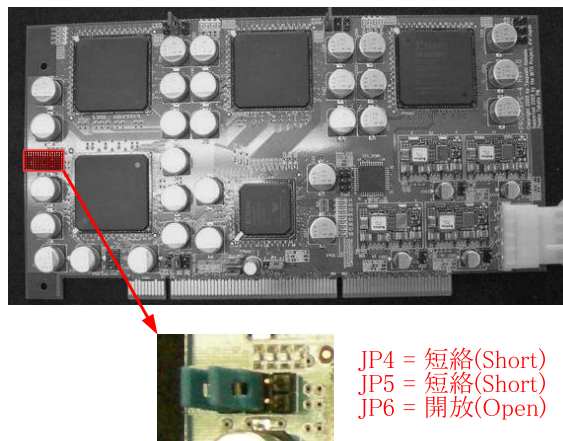


図 3.3: JP4,JP5,JP6

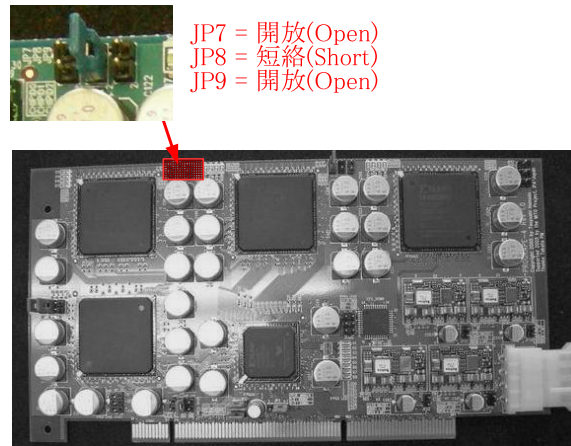


図 3.4: JP7,JP8,JP9

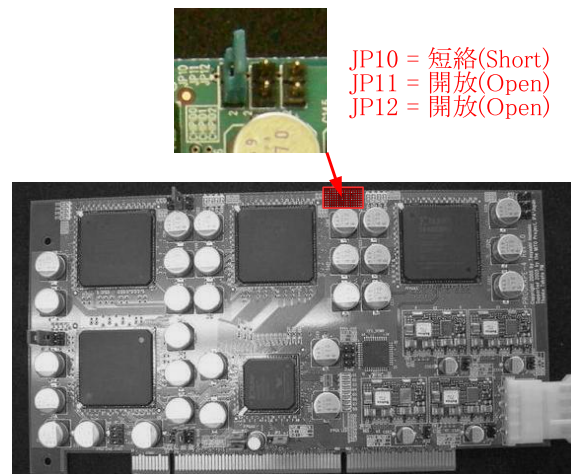


図 3.5: JP10,JP11,JP12

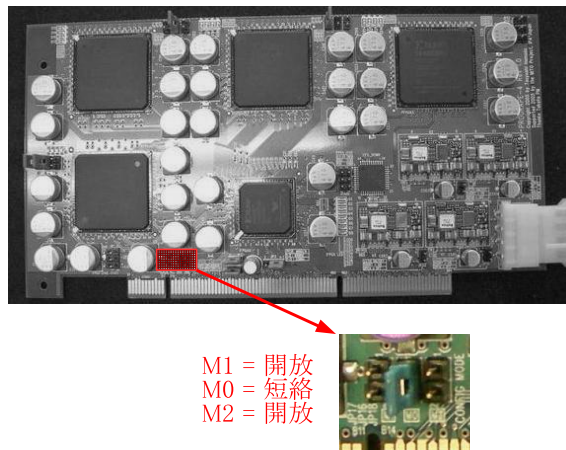


図 3.6: M0,M1,M2